

牛久：学校周辺に見る自然

第28号 みずべ公園

2016年3月24日発行

＜ みずべ公園に春が来た！ ～ オオカンザクラとヒヨドリ ＞

皆さん、こんにちは。先週15、16、17日と、みずべ公園を歩いてきました。目的はヒキガエルの^{さんらん}産卵^{さんらん}を確認することでしたが、他にも春を感じるようすが見られました。そのいくつかを、3号にわたって紹介していきたいと思います。

まずは桜。東京では21日、桜(ソメイヨシ)の^{かいかせんげん}開花宣言がされましたが、みずべ公園では早咲きの^{はやぎ}オオカンザクラがすでに^{まんかい}満開です。するとその^{みつ}蜜を求めて、ヒヨドリやメジロがやってきます。ヒヨドリは上に下に首をのぼし、さかさまになったりしながら上手に^{みつ}蜜を吸っては花から花へと^{うつ}移っていきます。そしてこのとき、鳥のくちばしを通して^{じゅふん}受粉が行われるのです。 【理科支援員：宮内】



